

2019年度 第33回85キロ強歩・基本方針

1 目的

強歩を通して規律ある態度と相互協力の心性を育成し、不撓不屈にして質素堅実の校訓にふさわしい精神の確立と健全な身体の育成に資する。

また、栃木県民の日協賛事業として郷土・那須地域に対する理解と認識を深める。

2 期日

令和元年5月16日(木)～17日(金)【代休日：5月20日(月)】

順延時：5月17日(金)～18日(土)【代休日：5月20日(月)・21日(火)】

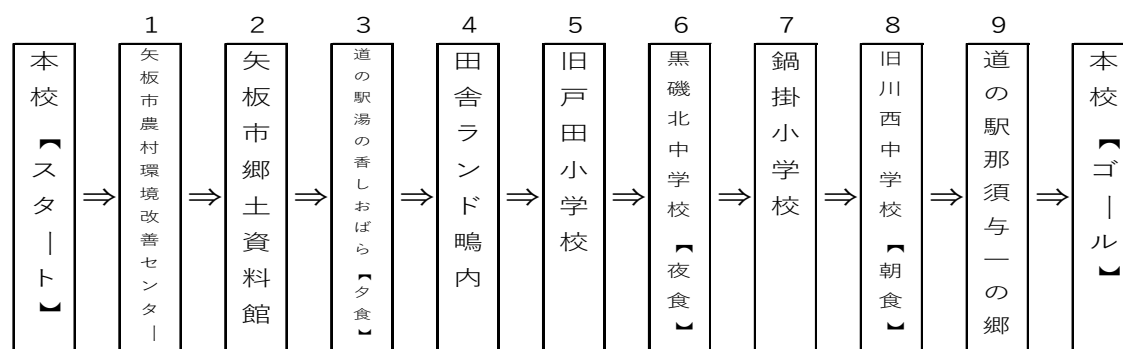
延期時：5月19日(日)～20日(月)【代休日：5月21日(火)・22日(水)】

※順延・延期について：基本的に16日の朝に順延を検討するが、天候の急変等により実施できない時は延期も考える。

3 日程

5月16日(木) 8:35 集合【平常通り登校, 各教室で健康観察と最終チェック】
9:20 出発式【校庭で実施】
9:45 出発【正門より3年⇒2年⇒1年の順に出発】
5月17日(金) 11:00 帰着【最終帰着は12:00の予定】

4 コース概要 【総距離85km】 関門9カ所(ゴール地点を除く)



5 参加者

本校生徒全員・本校教職員・本校PTA・協力いただける医療関係者・その他支援者

6 補助施設【本校(ゴール)を除く】

本校以外に次の3種類の補助施設を設営し、参加者の指導・監督・安全確保の拠点にする。

○関門=9 ○エイドステーション=14 ○救護=20か所(関門・エイド含む)

7 歩行要領

(1) 歩行隊形……道路歩行上の交通法規・交通マナーに従った1列または2列縦隊の歩行とし、先頭にはペース保持及び生徒指導の目的で先導係(職員)、隊列最後尾には隊列離脱者の見落としを防ぐために最終歩行係(職員)を配置する。

(2) 歩速……先導係の標準歩行速度は、約5.2km/hとする。
なお、概ね4km～5km(50～60分)毎に小休止をとる。

8 参加者の掌握

(1) 出発前に先立ち、参加者の最終確認(参加者原簿による最終チェック)を行う。

(2) 関門係における『通過カード』と『ゴールカード』によるチェック。

(3) 参加生徒全員にリストバンド(四連番号・氏名を記入)を装着させ個人の把握に努める。

9 参加者の救護・安全対策

- (1) 健康・衛生面の指導
- (2) 健康診断の実施
- (3) 携行品指導
- (4) 安全対策
 - ①巡回指導・立哨指導の強化
 - ②夜間歩行時の装着品（懐中電灯・蛍光たすき・反射アームバンド）の徹底
- (5) 救護関係諸機関との連絡
- (6) 歩行困難者・隊列離脱者の収容対策

10 参加者に対する支援態勢

- (1) P T Aの各支部会に支援態勢づくりを依頼（できるだけ簡素な支援を要請していく）
- (2) 立哨指導の強化（立哨地点の増加と増員）
- (3) 卒業生への支援協力依頼（今回から実施）

11 参加者心得 【目的達成のために以下の事前指導を実施】

- (1) 参加意識の高揚
- (2) 交通マナー・生活マナーの育成指導
- (3) 服装指導
- (4) 携行品指導

12 その他

- (1) 実施か延期かの連絡
- (2) 不参加者の扱い
- (3) 閉会行事は実施しない
- (4) 下校時の安全確保
- (5) 広報活動の実施
- (6) 不測の事態への対応

13 前回（平成30年度）からの変更点

- ・「泉中学校」～「矢板市郷土資料館」間のコースを一部変更。
- ・「道の駅湯の香しおばら」～「墓沼公民館」間のコースを一部変更。